

発達障害にやさしいSA・PAの調査から

「いいところ発見隊」でみつけたこと！

発達障害を手がかりとしたユニバーサルデザインコンサルタント
橋口亜希子個人事務所
橋口 亜希子

高速道路は貴重な移動手段の1つ

人混みや騒音、周囲の視線が苦手など本人の困りごと

と

人に迷惑をかけたくない・好奇の目線にさらしたくないなど家族の困りごと

新幹線や飛行機での長距離移動を避けて、
高速道路を使って移動する人たちも多くなる

ママたちから聞こえる困りごと

- 飛び出しやドアを思いっきり開けるなど駐車場が怖い、ヒヤッとする
- 日常的に利用するわけではないので、どこに何があるかがわからなくて不安
- いつも使っているトイレと違ったり、床が濡れていると使えない
- 混雑時に並び方がわからなくて、他のお客様から叱責された
- 母子・異性同伴で多目的トイレを利用していいのかわからない、使いづらい
- 落ち着いて食事ができる場所がわからないので、結局車の中で食べる
- 通路にお土産コーナーが突き出たりすると、ぶつかって倒してしまう
- 渋滞や長時間の移動で疲れた時だけでも、人目につかない場所で休みたい
- こんな私たちでも旅行を楽しみたい

行き当たりばったりで行くしかない・・・
トイレ利用さえもあきらめて、嫌がる子供にオムツをはかせる辛さ・・・

でも私は知っている...やさしい設備があることを

- 広い障害者専用駐車スペースや、施設に密接駐車できるエリアあるよね！
- HPや案内版、ピクトグラムや視認性の高い案内もあるよね！
- ここはデパートか？と思うくらいきれいなトイレや、選択肢も数も多くあるよね！
- 並び方や空き情報がわかるトイレもあるよね！
- 多目的トイレが充実しているから他の利用者に気兼ねすることなく使えるよね！
- プライベート空間を保てたり、SAほど混雑してない穴場のレストランあるよね！
- すっきりとしていて、動線と静止空間が分かれている安心の売店もあるよね！
- 人目につかずに、ゆっくり休めるベンチや空間もあるよね！
- ささやかなことかもしれないけど、楽しさや思い出になる場所もきっとあるよね！

課題は、そのやさしさが「見える化」されていないこと、
そして事前情報として「伝わっていない」こと！

困っている人たちが欲しいのは、今すぐ役立つ情報

UD調査というと、課題の発見を一番の目的にしがち...

もちろん

未来を良くするために課題や改善点を上げることも大事

でも

施設や設備などの課題改善には時間がかかる...

「困りごとは会議室で起きてるんじゃない、
今この瞬間も現場で起きている！」by 踊る調査線

だから「いいところ発見隊」として調査を開始♪

いいところ発見隊「調査の具体的なポイント」

| | |
|---------|--|
| ・駐車スペース | 発達障害など見た目にわからない障害の駐車可能の有無 駐車場所から施設への移動のしやすさ 安全確認(駐車スペースの広さ、駐車場内道路の安全性) |
| ・案内サイン | トイレ利用など目的をスムーズに果たせる案内であるか 色分けやイラストのわかりやすさ(混乱の有無) 視認性 |
| ・トイレ | 個室の利用しやすさ、わかりやすさ 個室・全体の清潔さ 混雑時の利用しやすさ(列の並び方、動線) |
| ・多目的トイレ | 異性・母子同伴利用 着替え オムツ交換 |

いいところ発見隊「調査の具体的なポイント」

| | |
|---------------|---|
| ・レストラン | メニューのわかりやすさ 注文のしやすさ 落ち着いて食事ができる場所の有無 その地域ならではの特産品のわかりやすさ(食べる楽しみ) |
| ・売店・コンビニ | 買い物のしやすさ 列の並び方など利用しやすさ その地域ならではの特産品のわかりやすさ(買う楽しみ) |
| ・カームダウンクールダウン | カームダウンクールダウンできそうなエリアの有無 |
| ・インフォメーション | コミュニケーションボードの有無 わかりやすい案内、説明 筆談などその他の支援 |
| ・その他 | そこでしか見れない景色など、そのPA・SAの特色 |

東名高速上り線調査速報 発見！発達障害にやさしいトイレ事例紹介

愛鷹PA



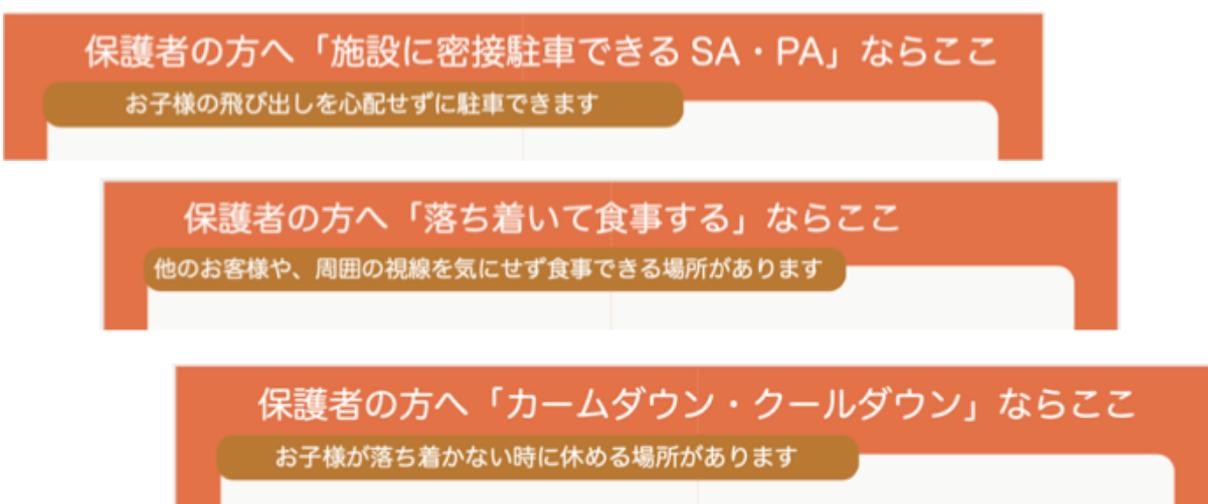
暗さから、奥が空いても怖さや不安を感じていけない人たちが、奥に行くほど明るくなったり、アート効果で行ける仕組み

発見したいところを見える化「事前学習冊子(案)」



お子さんへの知識提供と同時に困りごとも解決できる情報と、

発見したいところを見える化「事前学習冊子(案)」



ご家族の困りごとも解決できる情報も掲載予定♪

調査を終えて思うこと…SA・PAには愛がある！

間に合わずに小便器に大便をしてしまって泣いている男児を心配して、後処理の大変さより、子供用トイレの設置場所の改善が必要ではないかと提案してくださった方

知的障害のある大人の方が団体にトイレ利用をしている時に、周囲のお客さんが笑ったりする姿に心を痛めてくださる方

車酔いをして吐いてしまったお子さんご家族に対して、嘔吐専用のバケツを用意して、汚してしまった服を洗える場所を紹介して下さる方

ここでは書ききれないほど、
真摯で誠実な対応に感謝しかなく、何度も涙…

現場のことは、現場の人がよくわかってる
地元のスタッフの方によって、愛に溢れたSA・PAは実現！

最後に…この調査の先に込める思い

発達障害を手がかりとしたUDコンサルタントの私の役割と使命

発見したいところを好事例として
社会に示すことで、
発達障害にやさしい好事例を
社会に増やし、
他の機関などにも活用してもらい、
すべての人が移動や旅行を楽しめる
社会になってほしい

